

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	2	1	1	地方分権と市民参加の推進	総務事務に要する経費	総務課			①市の保有する情報の開示請求など情報公開・個人情報保護に関する事務、行政不服審査法に基づく事務等を行うとともに、各種分担金の支出などを行う。 ②情報公開制度及び個人情報保護制度の趣旨、制度の内容等を職員に周知していく必要がある。	13,645	17,201	6精査・ 検証	①情報公開制度及び個人情報保護制度についての職員の意識を高めていく必要があるため。公文書開示請求が増加傾向にあるため効率的かつ公平な対応が求められるため。 ②情報公開と個人情報保護制度の考え方について、引き続き研修等を実施し、周知・サポートを徹底していく。増加傾向にある公文書開示請求にも対応するため適正文書管理方法を周知する。	15,907
2	一般	2	1	1	地方分権と市民参加の推進	訴訟関係事務に要する経費	総務課			①法律相談について、顧問弁護士に法的な観点からの助言を受け、適正な市政運営を行うとともに、訴訟が提起された場合は、市の主張を法廷で行う。 ②出来る限り訴訟への移行とならないよう、より正確かつ丁寧な事務を執り行えるよう助言等のサポート体制が求められる。	874	1,105	6精査・ 検証	①相談内容のポイントを整理し、適切な時期に法律相談ができるように検証する必要があるため。法律相談の効果的な活用を検証するため。 ②訴訟事務への理解を深め、問題の解決に向けた迅速な対応を行う。	900
3	一般	2	1	3	地方分権と市民参加の推進	広報に要する経費	秘書広報課	○		①市民生活に必要な情報を提供し、市政への理解と協力を得るため広報紙を発行し、併せて市ホームページ等で行政情報を更新する。 ②広報：より多くの市民が閲覧できる環境（配布・配置等）の整備 市ホームページ等：ウェブアクセシビリティの向上、情報発信の充実	24,324	24,162	6精査・ 検証	①市民への広く公平な行政情報の提供を通して、市民と行政との情報共有をさらに充実させる必要があるため。 ②広報：市制施行50周年記念号としての特色を出しつつ、広報紙をより読みやすく親しみを持ってのものとする。 市ホームページ等：CMSの活用による多様な行政情報の提供と、ウェブアクセシビリティの維持・向上を進めていく。	27,558
4	一般	2	1	5	地方分権と市民参加の推進	契約事務に要する経費	契約管財課			①ちば電子調達システムを活用した入札・契約事務を行う。 ②入札・契約制度の透明性や公正な競争性が求められており、入札・契約事務の適正化・合理化が求められている。	6,810	4,444	6精査・ 検証	①ちば電子調達システムを活用し、入札・契約事務の適正化・合理化を促進していく必要があるため。 ②適正かつ円滑な入札・契約事務の実施に努める。	5,249

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
5	一般	2	1	9	地方分権と市民参加の推進	協働の推進に要する経費	市民活動推進課		○	①協働の推進を図るため、「鎌ヶ谷市 協働のためのアクションプラン22」に基づき、各施策を展開する。 ②少子高齢化や地方分権の進展などに伴い地域課題が多様化している。	2,124	5,761	7拡充	①市民団体との役割分担による事業や市民団体の活動支援を推進し、市民と市の協働を促進することで地域の課題を解決する必要があるため。 ②市民公益活動事業のさらなる推進のため、「市民活動応援補助金」の活用促進を図り、新規事業である大学との協働事業を実施する。	4,484
6	一般	2	1	9	地方分権と市民参加の推進	市民活動推進センターの管理運営に要する経費	市民活動推進課		○	①市民活動推進センターを拠点とし、講座やイベントの実施、情報発信等を通じて市民活動の推進を図る。 ②少子高齢化や地方分権の進展などに伴い地域課題が多様化しており、その解決において行政と市民との協働の重要性はますます高くなっている。	4,052	4,786	7拡充	①協働の担い手となる市民公益活動団体の強化や、市民活動を活性化させるための仕組みづくりが必要となっているため。 ②「地域づくりコーディネーター認定制度」の運用により、コーディネーターの効果的な育成を図るとともに、「地域づくりコーディネーター」の実践活動の支援を行う。	5,030
7	一般	2	1	12	地方分権と市民参加の推進	各種相談に要する経費	市民活動推進課		○	①市民が社会生活を営む中で発生する様々な問題の解決を援助するため、各種相談を実施する。 ②市民生活にかかる各種トラブルに関する問い合わせが多い。	1,716	1,394	6精査・ 検証	①各種相談に対する市民ニーズが高く、より効率的な体制を整える必要があるため。 ②市民が必要としている相談を引き続き精査し、拡充の必要性について検討を行う。	1,722
8	一般	2	1	9	地方分権と市民参加の推進	人権施策に要する経費	市民活動推進課		○	①基本的人権を擁護するため、人権擁護委員と連携して相談業務及び啓発活動を実施する。 ②人権教室、人権講演会についてコロナ禍に対応した実施方式の検討が必要となっている。	734	348	6精査・ 検証	①地域住民が安心して暮らせる環境として、人権の擁護や保証は不可欠であるため。 ②人権講演会について来年度以降の再開を目指し協議会と方法の検討など連携していく。	818
9	一般	2	4	1	地方分権と市民参加の推進	選挙管理委員会事務局の運営に要する経費	選挙管理委員会事務局			①選挙を適正に執行するため、選挙人名簿について法及び関連規定に基づく登録事務及び抹消事務を行い、適正に管理する。 ②選挙人名簿の管理方法が簿冊管理である。	4,555	4,330	6精査・ 検証	①公職選挙法の規定に基づく事務であることから、事務の正確性と効率性を向上させる必要がある。 ②選挙人名簿の電算化について検討を行う。	4,421

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
10	一般	2	4	2	地方分権と市民参加の推進	選挙啓発に要する経費	選挙管理委員会事務局			①政治参加の方法である選挙について、有権者に政治への関心や選挙の重要性を認識してもらい、投票意識の高揚を図る。 ②各種選挙において、若年層の投票率が低い。	264	351	6精査・ 検証	①有権者の選挙や政治への更なる参加が期待できるよう、より効果的な啓発事業を実施するよう改善を行う。 ②優良事例を調査・研究し、模擬投票及び出前授業の実施に向けた検討を行う。	458
11	一般	2	4	3	地方分権と市民参加の推進	千葉県知事選挙に要する経費	選挙管理委員会事務局			①期日前投票及び不在者投票の実施、並びに選挙期日に市内23投票所及び1開票所において投開票を実施する。 ②事務の正確性を確保した上で、投開票事務の経費削減に努める。	0	30,530	1終了	①次回の選挙執行に向け、適正かつ効率的な投開票事務を実行できるよう、引続き選挙準備事務を行う。 ②投開票に係る各種提出書類等のマニュアル化を行い、適正かつ効率的な選挙の執行を図る。	0